

Discover! コラム



近永駅

JR予土線の「鬼北町の玄関口」である近永駅は、大正3年に宇和島鉄道の終着駅として開業し、近永の商業市街地としての発展を支えました。木造の小さな駅舎で販売している「手書ききっぷ」*は愛好家に人気を博しています。

※予土線各駅からJR四国線内完結となる切符に限り販売

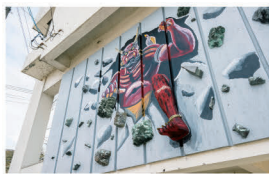
JR予土線では、土日祝全便サイクル
ルトレインを運行中!

自転車を直接列車に載せて、予土
まち散走を楽しもう!



鬼のウォールアート

鬼北町が「鬼」をモチーフとした壁画デザインを全国から募集し、その中から選ばれた作品を町内の店舗や倉庫の外壁等に「鬼のウォールアート」として制作しています。散走をしていると、迫力のある鬼からゆるキャラのような鬼まで、様々なところで鬼に出会えます。鬼に食べられているような写真も撮れるかも?!是非、「鬼探し散走」をお楽しみください。



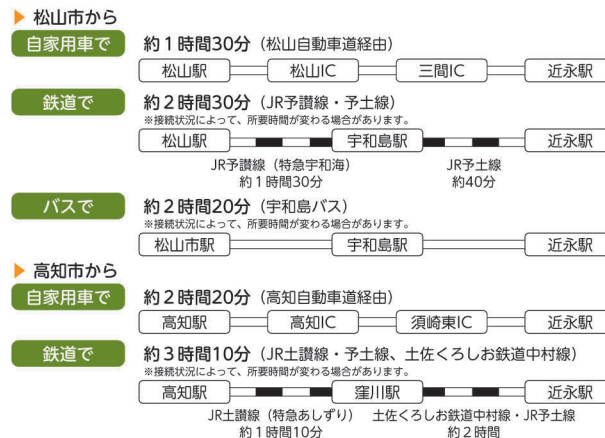
鬼の造形大賞

全国から鬼に関連した造形物を募集する鬼北町主催の審査会があり、毎年数多くの個性的な鬼の造形物が集まっています。応募された作品は、鬼北町役場庁舎や町内の公共施設、各地で開催するイベントの会場等で展示するなど、町の至る所に鬼が潜んでいます。

今後もどんどん増えるかも?!あなたは一体何体の鬼を見つけられますか?大きさや形も様々な「鬼の造形物」の中から自分のお気に入りを見つけてみてください。



鬼北町までの主なアクセス方法



道の駅 広見森の三角ぼうし

高さ5mほどの鬼のモニュメント「鬼王丸(おにおうまる)」が正面に鎮座し、店内には、鬼北町特産の「鬼米」をはじめ、鬼にちなんだ様々なグッズが並んでいるほか、軽食コーナーでは「鬼灯(ほおずき)ソフト」が楽しめるなど、とにかく鬼尽くしの道の駅。

鬼のおすすめおしえちゃらい!
E-BIKEのレンタサイクルのサービスがある人と。
道の駅広見森の三角ぼうしから予土まち散走しちみんかい!
お問合せは0895-45-3751まで。



鬼北町コワーキングスペース『warmth』

JR近永駅前にある築150年の古民家をリノベーションしたコワーキング施設です。「warmth」とは、ぬくもりや思いやりという意味で、鬼北町内外から人が集まり交流する場となっています。宿泊もできますので、是非ご活用ください。町なかを散走する前には、是非こちらでご相談を。予土まち散走がもっと楽しくなりますよ。

鬼のおすすめおしえちゃらい!
町なかの面白スポットや地元の有名人を教えてください!
チャリこぐ前に、ように聞いておいたらええわい!



発行元

愛媛県南予地方局 地域政策課

TEL : 0895-28-6143



Instagram



Facebook

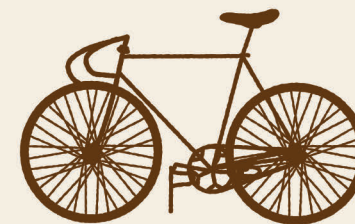


JR予土線沿線の町なみと、
歴史・文化・食・自然を
自転車でゆっくり散策しよう!

散走やるなら 予土どーよ?!

予土まち散走

鬼北編



鬼北のディープな歴史の 空間・時間体験をする散走



鬼北のレトロな
歴史的風致を巡る散走

等妙寺

奈良山等妙寺は、元応2年(1320)、天台宗総本山の比叡山で仏道を学んだ理玉和尚によって開山されたといわれています。

地域の歴史や鬼のストーリーに深く関わる場所なので、気になる方は住職さんにお話を聞いてみましょう！

等妙寺をどこに建てようか探していた理玉和尚の前に「鬼王段三郎(鬼王丸)」が突然現れ、大岩を軽々と投げ飛ばして、建立に適した場所を示したといわれています。



Discover!

ハートの形をした「猪の目」を探してみよう！
等妙寺の建物の様々なところに付いています！

猪の目(いのめ)とはハートマークが日本に入ってくるよりずっと前から、魔除けや福を招くために寺社の建築などに使われている図柄のことです。

見つけた人は「#等妙寺猪の目」でSNSに投稿してみよう！
場所の答えは、等妙寺のInstagramで発表します。



Discover!

鐘の音を
鬼北町に響き渡らそう！

Discover!

境内にある鬼瓦を探してみよう！

等妙寺のさらに上に進むと「国指定史跡 等妙寺旧境内」があり、歴史を肌で感じられるんじや。



Discover!

等妙寺には、60年に1度だけ公開される菩薩遊戯坐像があります。次に公開されるのはいつでしょうか…？！

ぼさつゆげざぞう

近永の建物探訪

近永は、大正から昭和にかけて鬼北地方の中心的な商業市街地として発展してきました。

当時の面影を残すレトロな建物を探しに、予土まち散走に繰り出しましょう。

《注意!》以下の建物は中には入れません。外から建物の意匠や建築の特徴をお楽しみください。



近永駅横のレンガ蔵

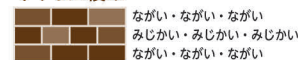
Discover!

レンガの長い面だけの段、短い面だけの段を交互に積み上げる造り方を「イギリス積み」と言います。

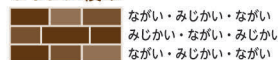


近永駅横に残るレンガ造りの蔵です。横浜の赤レンガ倉庫と同じ「イギリス積み」というレンガの積み方が特徴です。

イギリス積み



フランス積み



その他、オランダ積みやドイツ積みなどいろんな積み方があります。

旧井谷医院

Discover!

軒蛇腹は、建物の軒部分に帯状(蛇腹)に取り付けられた装飾的な意匠です。



この医院が建てられたのは明治42年。5年後の大正3年には、宇和島から近永までの宇和島鉄道(今の予土線)が開業し、近永が発展していきます。近永の歴史を静かに見守ってきた建物と言えるでしょう。

軒蛇腹はココ

旧旭郵便局

Discover!

通りに面した部分だけ洋風に造られた看板建築は昭和初期に流行しました。



ローマの神殿のような柱の上に和風の屋根が載っている不思議な建物。昭和15年以前は右のような外観でしたが、後に修理された際に三角屋根になったそうです。

